

まわした かたちを かこう ②

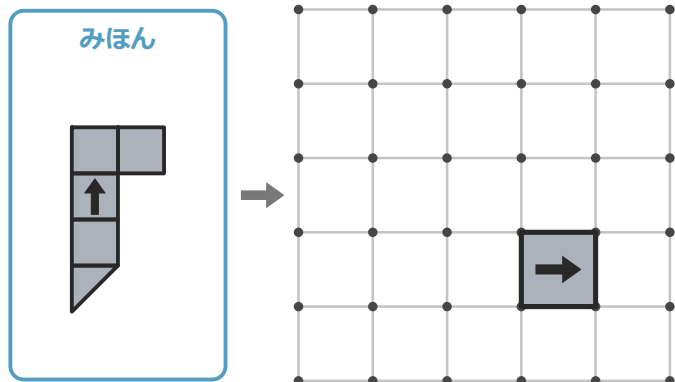
2ねんせい／れいなしで かこう

なまえ _____

ひづけ _____

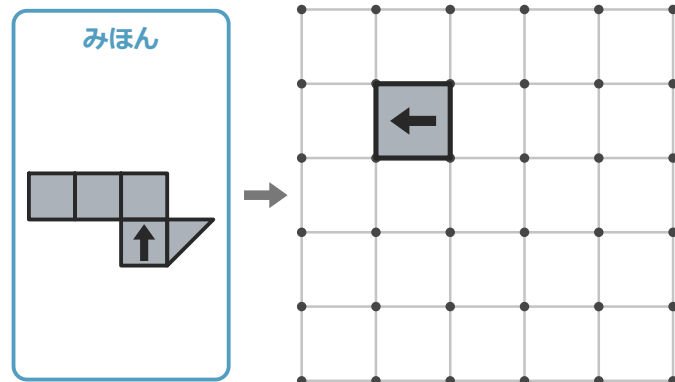
- ・みほんを まわして、みぎの てんの ところにかきます。まわす むきは わくごとに ちがいます。
- ・てんの ほうにある はいいろの ますは、みほんの やじるしの ますです。ここから かきます。
- ・わくの したに「↑が→ になるように まわす」とあります。その とおりに みほんを まわします。
- ・てんを せんで むすんで かこみます（ぬらなくて よい）。
- ・うらがえし（かがみの ように ひっくりかえす こと）は しません。

1



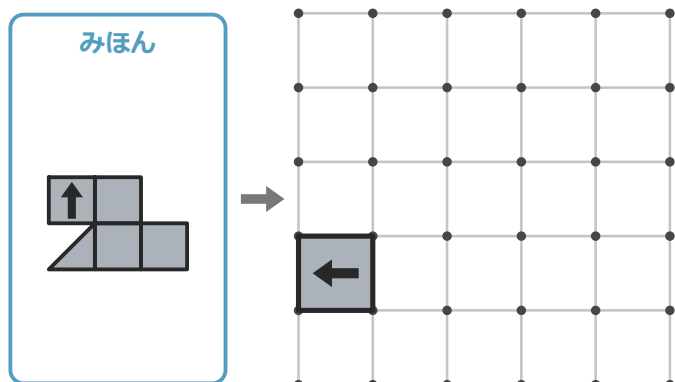
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

2



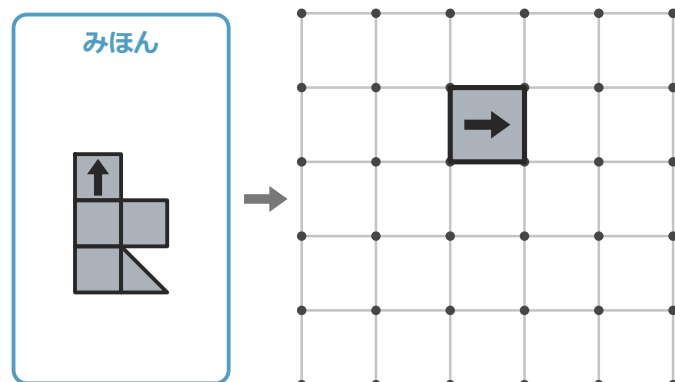
↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

3



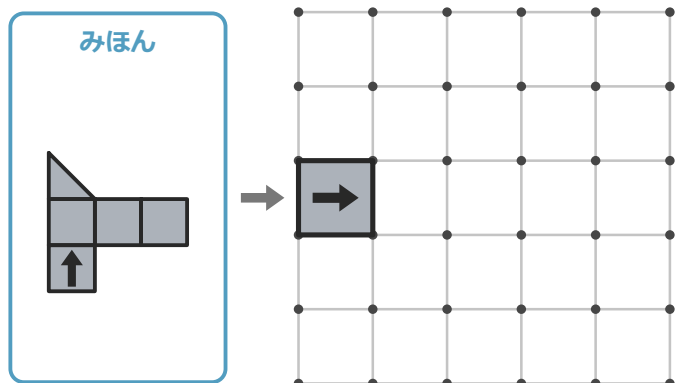
↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

4



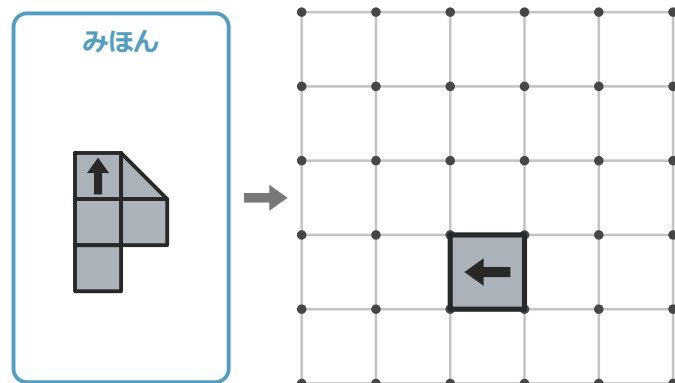
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

5



↑ が → になるように まわす（みぎむき）

6



↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）



まわした かたちを かこう ②【こたえ】

2ねんせい／れいなしで かこう

なまえ _____

ひづけ _____

おうちの方へ

まるつけ：①やじるしの ますが同じ場所 ②ますと三角のならびが赤い形と同じ ③三角の向きが同じ。線の太さは自由。
れいは ありません。まわす向きは、各もんの下の『↑が（矢印）に なるように』で決めます。

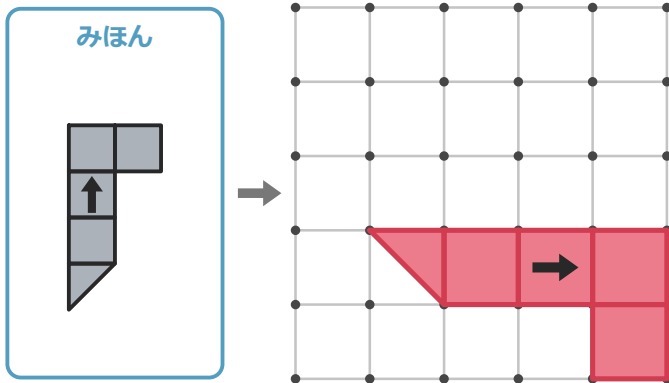
みぎむき・ひだりむきを とりちがえと、やじるしの ますで形がずれます。紙を実際に回して見せると分かります。

1もん目はみぎむき（上向きの矢印が右向きになる）に1回まわします。

うらがえし（かがみにうつした形）は、三角のななめの向きが左右ぎゃくになるので、赤い形とくらべると見分けられます。

1

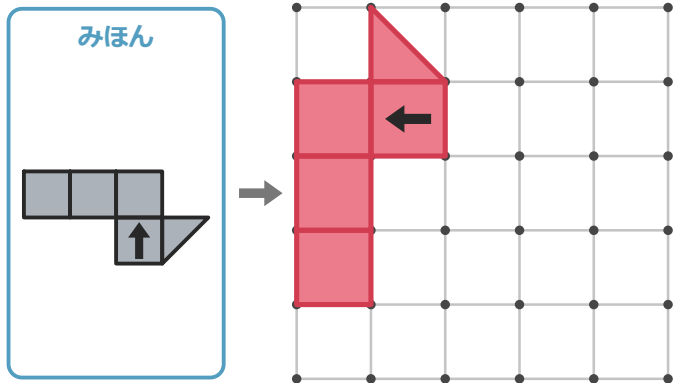
みほん



↑ が → になるように まわす（みぎむき）

2

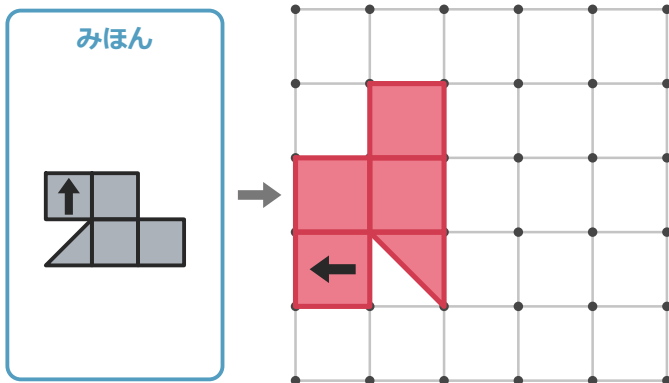
みほん



↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

3

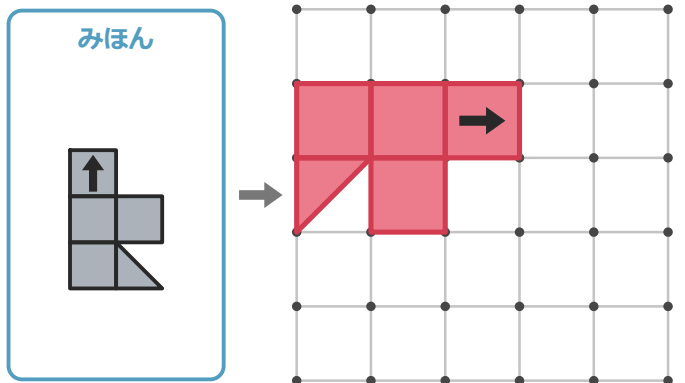
みほん



↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

4

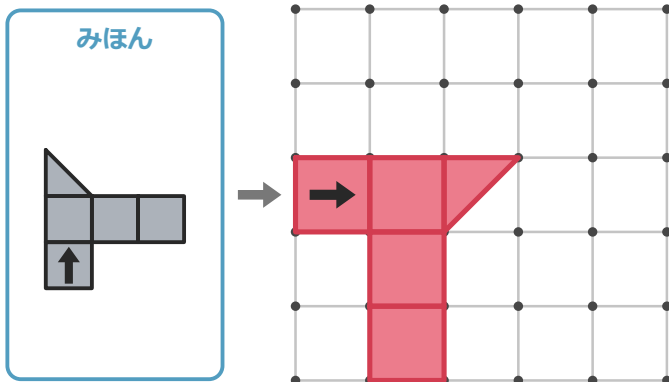
みほん



↑ が → になるように まわす（みぎむき）

5

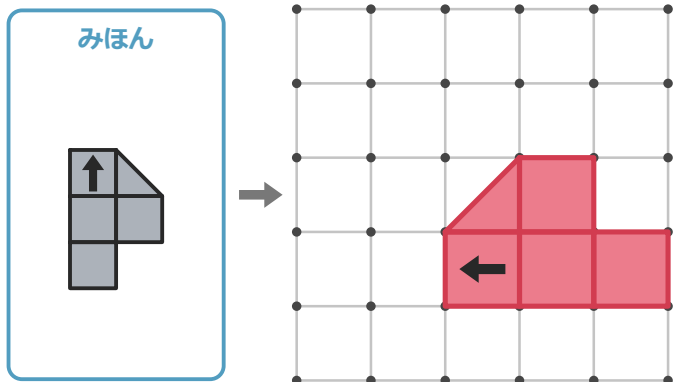
みほん



↑ が → になるように まわす（みぎむき）

6

みほん



↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）